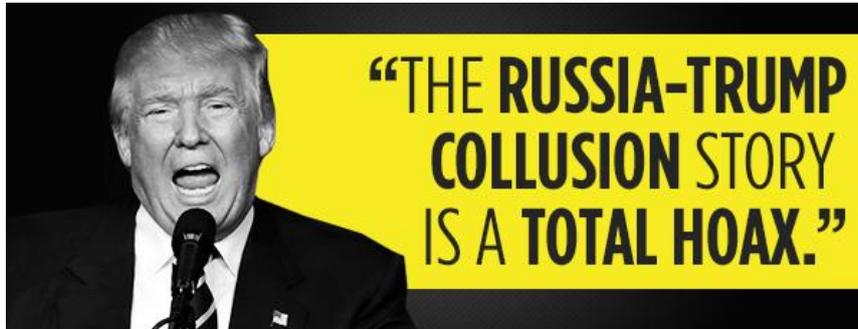


深層国家の扇動的無法は、決然とした告発を要求する

“ロシア-トランプ癒着”というペテンは、

米政府の壮大な規模の、犯罪謳歌を代表する



【訳者注】この機会に、「深層国家」という訳語について一言しておきたい。Deep State という言葉は、一昨年の大統領選のころから、一般に使われるようになったと思う。この言葉は、Deep Structure (深層構造)を思わせるので、私はこのように訳している。現に、アメリカ国家は2つの層からなる。表向きの「表層構造」Surface Structure は、あくまで民主国家ということになっている。現実には、内部の「深層構造」、犯罪機関と司法機関が癒着して慣習化するような形(腐敗構造)が、アメリカの実体である。これは、アメリカが実は、帝国主義国家、あるいは寡頭政治体制であるところからきている。「影の政府」Shadow Government という言葉を、互換的に使う場合もあるが、「影の政府」は、見えない影の権力者を言ったもので、民主主義に見せかけた、欺瞞的な国家構造を言ったものではない。「深層国家」を倒せ、とは欺瞞を暴けということである。この権力構造は階層をなして、どこまで上って、どこで終わるのか、誰がてっぺんにいるのかもわからないと言われる。

SOTN (State of the Nation, 代替ニュースと時評)

January 27, 2018

「あなたが見ているものは、DOJ (司法省) や FBI の指導層、および彼らの多くの部局の共謀者による、前例を見ない、調査と司法権力の犯罪的乱用である。深層国家の無数の犯罪者たちは、実は、彼らが必要と考えれば、暴力クーデタも辞さない、ソフトクーデタを実行中である。」——ベテラン政治アナリスト

これらの人々が、間違いなく世界に向けて示しているのは、彼らが完全に無法者で、芯まで腐っているということである。

オバマ政権とクリントン財団、コーミーの FBI とリンチの DOJ、ブレナンの CIA とジョンソンの DHS（国土安全保障省）、ポデスタの 2016 選挙運動とワッサーマン・シュルツの DNC（民主党全国委員会）——こういったすべては、アメリカ人民が今まで決して目撃したことのない、完全な犯罪性と、露骨な腐敗を、恥ずかしげもなくさらけ出している。

にもかかわらず、彼らは、誰も見ていないかのように白昼堂々と、この犯罪行為を続けている。

キーポイント:考えられないほどに向こう見ずな、あの FISA ゲート・スキャンダルは、まさに、このような傲慢と無知の、欠陥のある結婚が産み出した、奇形の政治的子孫である。しかし、この近親結婚的政治の深刻な欠陥児に対して、すべての米市民は永久に感謝すべきである。なぜなら、「**FISA ゲイト：民主党はついに終息した、深層国家は、自由落下的崩壊状態にある**」<http://stateofthenation2012.com/?p=92971>

本当は何が起こったのか？

すべての人がもうこの時期までに、理解していてよいことがある——オバマ政権全体に及ぶ、政府高官や、政治的に任命された者たちの大きなグループが、**共謀して国家反逆罪を犯した**ということ。

彼らの明らかな目的は、第一に、**2016 年の選挙人投票を無効にすること**、第二に、ひとたびドナルド・トランプが就任したとき、**アメリカ合衆国大統領を倒すこと**であった。

これらの扇動的計画を実行するために、これら多くの犯罪者たちは、鉄面皮にも、大統領選挙を勝ち取るために、トランプのロシアとの癒着という、根拠のない言いがかりを、共謀して作り出した。この高度に組織された犯罪的な計画は、数多くの極端に深刻な、国法の蹂躪という結果につながった。例えば、アメリカ大統領とアメリカ人民に対して犯された、さまざまの反逆罪は、米国憲法を犯すと同時に、さまざまの連邦成文法に違反するものである。

これらの経験ある政治的犯罪者たちが、彼ら自身の犯罪行為の責任を逃れるためにやったことは、彼ら自身が有罪とされるべき深刻な罪状をもって、トランプを責め立てることであっ

た。

これは、犯罪的に異常なサイコパスが取るやり方として、よく知られているのではないだろうか？ 彼らの、これほど多くの者たちが、アメリカ大統領を、このような偽りの言い分によって「はめよう」とする、馬鹿々々しい陰謀のもとに結束するとは、彼らが集団的に、高度の精神的異常の状態にある証拠である。この常軌を逸した男女の集団の首謀者、カリフォルニア選出の Adam Schiff を一瞥されたい。



(訳者割込み) この議員と、下の聖職者ペドファイルの表情を、見比べていただきたい。明らかに同じ精神疾患（あるいは悪霊の憑依）の表情ではないか？ また、SOTN の言っているアメリカ犯罪政府のやり方——敵は誰であっても、必ず自分の罪状をもって無実の相手を責めるというパターン——についても、私はここで何度も論じた。



<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/180105.pdf> 「30 人の子供を強姦したエイズ感
染ペド僧が、教会の外に吊るされて発見」

今度は何か？

トランプのロシアとの癒着というニセ物語をねつ造した、この裏切りの陰謀は、少なくとも扇動罪には相当する。これだけ多くの共謀者たちが、選ばれて大統領職に就いている者を引き下ろすという、明らかな意図をもって国家反逆罪を犯したのだから、その一人ひとりの参加者を、法の許す限り、起訴することが必要である。

「赤信号： FISA ゲイトは、トランプを除くためには、どんなことでもする意志を示している」

<http://stateofthenation2012.com/?p=93220>

その目的のために、アメリカ人民に対するすべての反逆者で、この巨大な犯罪的ペテンに参加した者は、即刻、告発され逮捕されて、軍事裁判にかけられねばならない。この劇的な反応にとって、どうしても必要なことは、すべての共犯者（特に、常に監視されて働いている者たち）にメッセージを送り、反乱は許容されないと伝えることである。

この扇動的陰謀団が、この犯罪計画を今も継続中であるということは、全く言語道断で、考えられないことである。にもかかわらず、彼らは執拗に続けている。したがって、これら反逆者どもの逮捕を怠ることは、彼らの連続的な違法行為を奨励することにしかならない。もっと重要なことには、アメリカ政府は、全面的なクーデタの脅威の下にさらされている。

CIA と「紫革命」

この国家は十字路に立っている。

裏切りと扇動、謀反と反乱の計画が、いまだに毎日のように実行されている。

米連邦政府のあらゆる大きな機関が、もちろん程度の差はあるが、巻き込まれている。共謀者のほとんどは、影で活動していて、この「紫革命」の事実上のリーダーにさえ、名前は知られていない。それは、そのホワイトカラーの反乱は常に、横に分けられ、すべての知識は、厳密に必要なものに限定する方針によって、伝えられるからである。

「用心せよ：紫革命がアメリカにやってくる」 <http://stateofthenation2012.com/?p=56307>

主流メディアが、主要な伝達の際に使われ、これによって反乱派同士は、見つけられることなく話し合う。このように暗号を使って連絡し合うことで、協力者たちは、インターネットや、特に社会メディアを避けることができる。またそれによって、犯罪の証拠になるデジタル記録を作らずに済む。それは實際上、永遠に存在するからである。

こうした現実を頭に入れた上で、トランプ政権は、主流メディアを閉鎖するための、さまざまな正当な法的理由を揃えなければならない。体制メディアはすでに、さまざまな省庁の規定を破っているため、いくつかの法律に違反している。FCC（連邦通信委員会）のルールや規制の違反だけでも、最大の主流メディアを停止させる、法的な口実になり得る。なぜなら、米大統領に対して不利になるようなプロパガンダを、国民の総体に対して常に使ってきたのは、露骨に破壊的な体制メディアだからである。

CIA は、ほんの時間の問題で、アメリカ市民の臨界的多数が、どんな手段を用いても、クーデタを行うことを支持するようになると考えている。これがまさに“会社”（情報局共同体がそう呼ばれる）が、1947年以降、世界中でカラー革命を行ってきたやり方である。

結論

トランプ政権が、この腐敗を放置しておくことができるのも、ここまでである。

深層国家の要員と多くの裏切り者たちに対して、決然とした行動をとるべき時は、間近に迫っている。

最後の時には、CIA は、J・F・ケネディ大統領がそう意図した通りに、終わらなければならない。同様に、米情報局共同体の全体は、そのならず者要素を根絶やしにし、その不法なブラック作戦を、即刻、中止しなければならない。

主流メディアは最後には撤収され、何らかの公的な利益のために、本当に独立した、バランスの取れた監視の機関として、運用されるであろう。具体的に、それがどんなものになるかは、その時にしないとわからない。

最も重要なことは、米国議会が、憲法を守ろうとしなかった悪者どもを、一掃することである。最高裁判所も同様に、裁判席から不当な法的判断を下す権利を与えられた、すべての裁

判官を一掃しなければならない。

——以上